

(公財)大阪観光局と舞鶴市連携協定締結による 『美食街道』構想の参画について

舞鶴市では、公益財団法人大阪観光局(理事長:溝畑 宏)と、「食」に関する取組を相互に共有して連携しながら「日本の美食街道」構想を具現化して、「日本の食文化」の継承発展、地域連携による交流人口の拡大、国内外への情報発信強化を目的とした連携協定を締結しますので、お知らせします。

記

1. 連携協定の内容について

大阪観光局、舞鶴市がパートナーとして、広域観光ルートにおける密接な連携により、訪日外国人旅行者をはじめとする交流人口の拡大を推進し、地域の成長・発展を図ることを目的とし、下記事項に連携して、取り組みます。

- ・双方の魅力溢れる資源を活かす「日本の美食街道」構想に関する事
- ・日本の食文化の振興と継承発展やSDGsへの貢献に関する事
- ・食と共に、文化芸術、自然環境も加えた地域の魅力づくりに関する事
- ・地域連携による情報発信力及び認知度の向上に関する事
- ・地方創生につながる新たな観光ルートの開発に関する事
- ・双方連携によるシナジー効果を高めた観光プロモーションに関する事

2. 連携協定締結式について

- ・日時 令和8年7月8日(水) 14時～15時30分
- ・会場 舞鶴赤れんがパーク2号棟ホール
- ・内容 (1) 連携協定の締結

調印者：公益財団法人大阪観光局理事長	溝畑宏氏
舞鶴市長	鴨田秋津

- (2) 講演「舞鶴のポテンシャルについて」

講師：公益財団法人大阪観光局理事長	溝畑 宏氏
-------------------	-------

- (3) 座談会

登壇者：公益財団法人大阪観光局理事長	溝畑宏氏
舞鶴市長	鴨田秋津
舞鶴水産流通協同組合理事長	長崎寿夫氏
海の京都DMO舞鶴地域本部長	植本 浩明氏



まち
この舞鶴に
北陸新幹線を。

舞鶴市 商工・観光振興課(担当：山内、松岡)
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
[TEL:0773-66-1024](tel:0773-66-1024)、[FAX: 0773-62-9891](tel:0773-62-9891)
E-mail: shoko-kanko@city.maizuru.lg.jp

- ・参加者 市内の観光事業者、水産事業者等30名程度（先着順）



お申込みはこちらから、お願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/1T0xyZkpXxG4rdp6lVcVjeoxgSaiy2lQ55IBscT8l2b4/edit>

3. 大阪観光局との連携による具体的な取組

◆美食街道サミット

「都市⇒山・里⇒海」で繋がる「大阪、能勢、丹波篠山、舞鶴」が集い、食材、料理、酒などの魅力と源流を探究し、経験価値を提供する【美食街道】構想を世界へ発信。継続的なイベントやミーティングの開催、『食』をテーマとした『地域連携』『食文化振興』『食育普及』へ展開

◆各種イベント等での共同PR

大阪各所や、丹波篠山・舞鶴各所で実施のイベント等において、共同プロモーションを実施。

参考：取組の経過について

公益財団法人大阪観光局では、大阪・関西万博のレガシー継承や、その先のIR（統合型リゾート施設）開業を見据え、ゲートウェイ都市・大阪として全国の多様な観光コンテンツを発信する「日本の観光ショーケース」事業を推進されています。

このような中、交易の中心地であり食材の宝庫として名高いイタリアのエミリア街道を手本に、「食」をテーマにした地域連携による賑わい創出を目指す、大阪観光局と丹波篠山市による「美食街道」構想が、令和7年2月にスタートいたしました。

舞鶴市においては、この「美食街道」構想のさらなる拡充に向け、食の源流である能勢町とともに本構想へ参画するに至りました。今後は、「海の幸の宝庫」である海鮮の食文化と、それを都へ運ぶためのインフラであった近代化遺産の関わりを紐解き、「食の都 大阪」のルーツを海から探求する新たな経験価値を提供することで、本構想の発展に寄与するものです。



まち
この舞鶴に
北陸新幹線を。

舞鶴市 商工・観光振興課（担当：山内、松岡）
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
[TEL:0773-66-1024](tel:0773-66-1024)、[FAX: 0773-62-9891](tel:0773-62-9891)
E-mail:shoko-kanko@city.maizuru.lg.jp